

“北欧の温かい光”～デンマーク・ギタリスト～イェンス



日時: 10月1日(土) 13:30～14:30

会場: 東京富士美術館

出演: イェンス・バン・ラスムッセン(ギター)
村上ゆき(曲目解説)

内容: デンマークのクラシックギタリスト・イェンス。
穏やかで優しい“光の音”で奏でる、北欧やヨーロッパの名曲をお楽しみ下さい。

曲目: ・ジョン・ダウランド (1562-1626) /ファンシー
・J.S.バッハ (1685-1750) /プレリュード, アレマンド, サラバンド, ブーレ
・フェルナンド・ソル (1778-1839) /グラン・ソロ
・ヘンリク・ラング (1807-1871) /ポロネーズOpus2 No1
・S.ダイエン (1816-1885) /行進曲
・エンリケ・グラナドス (1867-1916) /ゴヤのマハ, スペイン舞曲 No5
・スタンリー・マイヤーズ /カバティーナ



イェンス バン ラスムッセン(ギタリスト)
Jens Bang-Rasmussen



1966年デンマーク、コペンハーゲンの音楽一家に生まれ、10歳よりクラシックギターを学ぶ。すぐさま卓越した才能をみせ、コペンハーゲンの王立音楽院、ニューヨーク(S.U N.Y)で研鑽を続け1995年、モスクワ音楽院でデビューを飾る。モスクワ、ストックホルム、パリ、ニューヨーク、東京など世界各地で演奏活動を行っている。セゴビアの弟子 Andy Sundatrom 氏にも師事している。また音楽研究者としてデンマークの作曲家ヘンリク・ラング(1807～1871)の全室内楽の原譜を3年間研究し、イギリスで編集出版。Classico Recordsより2枚のCDアルバムをリリースしている。